

## 平成29年5月期・第2四半期連結決算の概要

### I. 平成29年5月期・第2四半期連結累計期間の概況について

医薬品業界におきましては、平成27年6月に閣議決定された骨太方針2015にて、「後発医薬品に係る数量シェアの目標値については、2017年（平成29年）末に70%以上とする」とともに、2018年度（平成30年度）から2020年度（平成32年度）末までの間のなるべく早い時期に80%以上とする。」と明記され、今後一層ジェネリック医薬品の数量シェア拡大が見込まれます。しかしながら社会保障費における薬価制度の在り方が政府内でも活発に議論されるなど、医薬品業界として先行き不透明な状況であり、当社としても今後より一層の経営効率化が求められております。

当社グループにおける原薬につきましては、消化性潰瘍剤原薬及び血圧降下剤原薬などのジェネリック医薬品向け原薬、新薬中間体並びに長期収載品の原薬受託製造を含めた原薬全体の販売は堅調に推移いたしました。

製剤につきましては、医療用医薬品において新薬並びに長期収載品の製造受託や一般用医薬品の販売減少がありました。自社開発ジェネリック医薬品の販売が増加したことにより、製剤全体としては堅調に推移いたしました。

健康食品他につきましては、新商品の販売等により、堅調に推移いたしました。

### II. 連結損益の状況（累計）

#### ① 損益実績

(百万円)

	平成28年5月期・第2Q		平成29年5月期・第2Q		対前期比較		平成29年5月期 計画		進捗率
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%	金額	%	
<b>売上高</b>	<b>18,319</b>	<b>100.0%</b>	<b>19,219</b>	<b>100.0%</b>	<b>+900</b>	<b>+4.9%</b>	<b>38,100</b>	<b>100.0%</b>	<b>50.4%</b>
売上原価	14,611	79.8%	15,145	78.8%	+534	+3.7%			
売上総利益	3,707	20.2%	4,073	21.2%	+366	+9.9%			
販管費	1,857	10.1%	1,947	10.1%	+90	+4.8%			
<b>営業利益</b>	<b>1,850</b>	<b>10.1%</b>	<b>2,126</b>	<b>11.1%</b>	<b>+276</b>	<b>+14.9%</b>	<b>3,700</b>	<b>9.7%</b>	<b>57.5%</b>
営業外収益	72	0.4%	65	0.3%	△7	△9.7%			
営業外費用	36	0.2%	108	0.6%	+72	+200.0%			
<b>経常利益</b>	<b>1,886</b>	<b>10.3%</b>	<b>2,083</b>	<b>10.8%</b>	<b>+197</b>	<b>+10.4%</b>	<b>3,750</b>	<b>9.8%</b>	<b>55.5%</b>
特別利益	-	-	8	0.0%	+8	-			
特別損失	5	0.0%	7	0.0%	+2	+40.0%			
税引前利益	1,880	10.3%	2,084	10.8%	+204	+10.9%			
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>1,267</b>	<b>6.9%</b>	<b>1,423</b>	<b>7.4%</b>	<b>+156</b>	<b>+12.3%</b>	<b>2,600</b>	<b>6.8%</b>	<b>54.7%</b>

\* 連結子会社数 3社 (大和薬品工業(株)、Daito Pharmaceuticals America, Inc.、大桐製薬(中国)有限責任公司)

\* 返品調整引当金戻入額及び繰入額は、売上原価に含めております。

#### ② 品目別売上高

(百万円)

	平成28年5月期・第2Q		平成29年5月期・第2Q		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	11,120	60.7%	<b>11,572</b>	60.2%	+452	+4.1%
製剤	7,014	38.3%	<b>7,454</b>	38.8%	+440	+6.3%
健康食品他	184	1.0%	<b>192</b>	1.0%	+8	+4.5%
合計	18,319	100.0%	<b>19,219</b>	100.0%	+900	+4.9%

### III. 設備投資の状況（累計）

(百万円)

	平成28年5月期・第2Q	平成29年5月期・第2Q	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額（発生ベース）	917	<b>838</b>	△79
無形固定資産の投資額（"）	5	<b>2</b>	△3
合計	922	<b>840</b>	△82

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 原薬製造ラインの増設ほか	263	大和薬品 原薬生産量の増加対応（総投資額820百万円）
・ 原薬製造支援施設の増設	129	ダイト 環境対策施設の増設
・ 包装製造設備等	145	ダイト 製剤包装ラインの品目多様化改造

# 決算発表・補足説明資料 (2/2)

平成29年1月13日  
 ダイト株式会社  
 (証券コード4577)

## IV. 減価償却費の状況 (累計) (百万円)

	平成28年5月期・第2Q	平成29年5月期・第2Q	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	1,163	<b>1,313</b>	+150
無形固定資産等	65	<b>65</b>	0
合計	1,228	<b>1,379</b>	+151

## V. 研究開発費の状況 (累計) (百万円)

	平成28年5月期・第2Q	平成29年5月期・第2Q	対前期比
	金額	金額	増減額
研究開発費	554	<b>640</b>	+86

## 平成29年5月期・通期連結決算の予想

平成29年5月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年7月12日に公表いたしました予想数値を修正しておりません。

### I. 連結損益の予想 (通期) (百万円)

	平成28年5月期 通期		平成29年5月期 通期予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
売上高	36,370	100.0%	<b>38,100</b>	100.0%	+1,730	+4.8%
営業利益	3,555	9.8%	<b>3,700</b>	9.7%	+145	+4.1%
経常利益	3,713	10.2%	<b>3,750</b>	9.8%	+37	+1.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,566	7.1%	<b>2,600</b>	6.8%	+34	+1.3%

### II. 品目別売上高 (通期) (百万円)

	平成28年5月期 通期		平成29年5月期 通期予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	21,687	59.6%	<b>23,350</b>	61.3%	+1,663	+7.7%
製剤	14,341	39.4%	<b>14,400</b>	37.8%	+59	+0.4%
健康食品他	341	1.0%	<b>350</b>	0.9%	+9	+2.6%
合計	36,370	100.0%	<b>38,100</b>	100.0%	+1,730	+4.8%

### III. 設備投資の状況 (百万円)

	平成28年5月期	平成29年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額 (発生ベース)	3,962	<b>3,350</b>	△612
無形固定資産の投資額 ( " )	29	<b>100</b>	+71
合計	3,992	<b>3,450</b>	△542

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 原薬関係 大和薬品 原薬製造ラインの追加	<b>820</b>	原薬生産数量増加対応
・ 製剤関係 ダイト 製剤包装設備の増強・更新	<b>700</b>	包装ラインのGE適用化工事など
・ その他 ダイト 高薬理R&Dセンターの建設	<b>1,000</b>	高薬理医薬品の研究開発 (総投資額 1,725)

### IV. 減価償却費の状況 (百万円)

	平成28年5月期	平成29年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	2,511	<b>2,830</b>	+319
無形固定資産等	131	<b>90</b>	△41
合計	2,643	<b>2,920</b>	+277

以上